

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 3 部門第 3 区分

【発行日】令和 1 年 9 月 5 日 (2019.9.5)

【公開番号】特開 2019-19200 (P2019-19200A)

【公開日】平成 31 年 2 月 7 日 (2019.2.7)

【年通号数】公開・登録公報 2019-005

【出願番号】特願 2017-138127 (P2017-138127)

【国際特許分類】

C 1 1 B 7/00 (2006.01)

A 2 3 D 9/02 (2006.01)

【F I】

C 1 1 B 7/00

A 2 3 D 9/02

【手続補正書】

【提出日】令和 1 年 7 月 26 日 (2019.7.26)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

(a) パーム系油脂である原料油脂を融解する工程、
 (b) 前記油脂を、前記油脂の融解温度を A () として (A - 12) t A となる温度 t () に冷却する工程、
 (c) 前記温度にある油脂中に、油脂を局所的に 型結晶が生成する温度以下に冷却することにより、又は、 型結晶のプレシードを油脂に添加することにより、 型結晶のプレシードを存在させる工程、及び
 (d) 前記プレシードから 型結晶のシードを形成させる工程
 を含む、分別された油脂の製造方法。

【請求項 2】

前記 (c) の工程における局所的な冷却が、前記油脂が 型結晶を生成する温度以下にある冷却体を油脂の一部に接触させることにより行われる、請求項 1 に記載の製造方法。

【請求項 3】

局所的な冷却の温度が、それ以外の部分の油脂の温度より 10 以上低い、請求項 1 又は 2 に記載の製造方法。

【請求項 4】

前記 (d) の工程が、前記油脂の結晶化開始温度以上で行われる、請求項 1 ~ 3 のいずれか 1 項に記載の製造方法。

【請求項 5】

(a) パーム系油脂である原料油脂を融解する工程、
 (b) 前記油脂を、前記油脂の融解温度を A () として (A - 12) t A となる温度 t () に冷却する工程、
 (c) 前記温度にある油脂中に、油脂を局所的に 型結晶が生成する温度以下に冷却することにより、又は、 型結晶のプレシードを油脂に添加することにより、 型結晶のプレシードを存在させる工程、及び
 (d) 前記プレシードから 型結晶のシードを形成させる工程
 を含む、油脂結晶シードの調製方法。